

款	項	目	担当部局・課名	建設部 都市建築課
8	1	2		

事業名	空家等対策事業			
-----	---------	--	--	--

事業区分	継続事業	第2節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」
------	------	---------------------------

事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	①	報 酬		非常勤報酬	71	0	0	71
②	報 償 費		講師謝礼	75	50	0	25	67.0%
③							0	
④							0	
⑤							0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →			50	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			0	該当/頁	228
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →			50	該当/頁	229

100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)	
--------------------------	--

歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和5年度	50	0	0	0	0	50
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金等その他					

事業内容及び めざした目的 (具体的に)	空家等の管理や活用に関する講演会の開催 空家等の管理意識の向上
----------------------------	------------------------------------

【空家等対策講演会の開催】

平成29年度から計8回の講演会を開催しており、約360名の参加をいただいている。
 テーマは相続や片付け、後見人制度等について幅広く設定し、アンケート結果では概ね好評。
 R5年度は、片付けや家財整理に重点を置いた講演会を北部エリア（布野）で実施し50名に参加いただいた。

参加者の年齢

年代	割合
70代	35%
60代	39%
50代	11%
40代	7%
30代	2%
80代以上	4%
未回答	2%

内容について

内容	割合
大変有意義だった	70%
まあまあ	24%
未回答	6%

別添資料等
無
(事業一覧等)

成果/評価 * 事業を執行了 ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	講演会には、幅広い年代から参加があり、7割が大変有意義であったと回答。 参加者のコアとなる、60代で67% (12/18) , 70代では75% (12/16) が大変有意義と回答。 空家の管理に関する機運醸成・管理意識の向上及び所有者等の行動変容のきっかけとなったと考えられる。
---	--

款	項	目	担当部局・課名		建設部 都市建築課				
8	1	2	事業名				ブロック塀等安全確保事業		
事業区分			継続事業		第2節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	①	負担金, 補助及び交付金	補助金 (建設補助)		300	300	0	0	100.0%
	②							0	
	③							0	
	④							0	
	⑤							0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →			300	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			0	該当/頁	230	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →			300	該当/頁	231	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)									
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和5年度	300	150	0	0	0	150			
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金	社会資本整備総合交付金 (住宅・建築物安全ストック形成事業)							
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	安全性が確認できない既存のブロック塀について、除却費等の助成を行い、市内の耐震化率の向上を図る。								
事業実績	<p>【概要】 市内にある地震時に倒壊の恐れがあるブロック塀について、安全なまちづくりを推進するため除却や改修の促進を目的に、所有者が行う除却・改修工事に対し補助を行う。</p> <p>【実績】 R2：4件 955千円 R3：3件 900千円 R4：4件 638千円 R5：2件 300千円</p>								
(詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等									
別添資料等 無 (事業一覧等)									
成果/評価 * 事業を執行了ことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	令和5年度は2件の申請に対し補助金を交付することで、耐震化率の向上につながった。								

款	項	目	担当部局・課名		建設部 都市建築課						
8	1	2	事業名					老朽危険建物除却促進事業			
事業区分			継続事業		第2節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」						
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%		
	①	負担金, 補助及び交付金	補助金 (補助費)		2,282	1,681	0	601	74.0%		
	②							0			
	③							0			
	④							0			
	⑤							0			
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →			1,681	決算に関する説明書				
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			0	該当/頁	230			
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →			1,681	該当/頁	231			
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)											
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源					
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他						
令和5年度	1,681	840	0	0	0	841					
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称									
	国庫支出金	社会資本整備総合交付金 (空家等再生推進事業)									
	県支出金										
	負担金等その他										
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	老朽危険となった建物 (の所有者等) に対し, 解体費用の一部を助成することで, 危険な空家等の除却を促進させる。										
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>住宅自体の不良度 (老朽度) と敷地の周辺に及ぼす影響により補助金の対象と認定した建物の除却費用の一部を助成する。 対象事業費の1/3 (上限50万円)</p> <p>平成25年度より実施している制度であり, 令和6年度で12年目。 平成25年度~令和5年度の間, 計63件に対し助成を行っている。 令和5年度は, 4件の利用があった。</p>										
別添資料等 無 (事業一覧等)	解体前									解体後	
											
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	令和5年度においては, 4件の利用があり, 老朽危険空家等の除却に繋がっている。										

款	項	目	担当部局・課名		建設部 都市建築課				
8	1	2	事業名				広域緊急輸送道路沿道建築物耐震化事業		
事業区分			継続事業		第2節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	①	負担金, 補助及び交付金	補助金 (建設補助)		5,230	5,230	0	0	100.0%
	②							0	
	③							0	
	④							0	
	⑤							0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤)の計 →			5,230	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			0	該当/頁 230		
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →			5,230	該当/頁 231		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)									
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和5年度	5,230	2,852	1,188	0	0	1,190			
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金		地域防災拠点建築物整備緊急促進事業補助金						
	県支出金		広域緊急輸送道路沿道建築物耐震改修事業補助金						
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	耐震診断の結果, 耐震性が不足していると判定された広域緊急輸送道路沿道建築物について, 耐震改修費用の助成を行い耐震化率の向上を図る								
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>【経緯】 平成 20 年 6 月の岩手・宮城内陸地震や平成 23 年 3 月の東日本大震災などを契機に, 平成25年に「建築物の耐震改修の促進に関する法律」が改正され, 要安全確認計画記載建築物及び要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断の実施及びその結果の報告の義務化、当該結果の公表など、既存建築物の耐震化を緊急に促進するための改正が行われた。 これを受け, 耐震診断義務付けがなされた建築物については, 耐震改修費用について, 国・県・市が連携し補助金を交付し耐震化の促進を図る。</p> <p>【詳細】 ■対象建築物の耐震化等に関する費用の補助 補助対象額の11/15を補助 R 5 未耐震化済: 4棟/21棟 ※うち補助は2棟</p>								
別添資料等 無 (事業一覧等)	<p>①前面道路幅員が12mを超える場合 高さが、幅員の1/2+建物から道路境界線までの長さを超える建築物</p> <p>②前面道路幅員が12m未満の場合 高さが、6m+建物から道路境界線までの長さを超える建築物</p> <p>広域緊急輸送道路沿道建築物 (概念図)</p>								
成果/評価 * 事業を執行したことにより, どのような成果や効果をもたらしたのか	耐震性が不足していると判定された広域緊急輸送道路沿道建築物について除却がなされ, 耐震化率の向上につながった								

款	項	目	担当部局・課名		建設部土木課				
8	2	2	事業名				小規模市道県道整備事業 (道路補修業務謝礼)		
事業区分			継続事業		第 4 節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	①	報 償 費	⑤その他報償費		60,000	58,996	0	1,004	98.0%
	②							0	
	③							0	
	④							0	
	⑤							0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →			58,996	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			0	該当/頁 230		
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →			58,996	該当/頁 231		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		除草報償費の申請が見込みを下回ったため							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和5年度	58,996	0	0	0	0	58,996			
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金								
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	地域団体等が行った市道の除草作業や側溝清掃等に対して、報償費を支給する								
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	報償費 (その他報償費) 除草 56,814,524円 (689件) 補修 1,748,200円 (123件) 支障木 433,230円 (9件)								
									
別添資料等	側溝清掃の様子				除草作業の様子				
無 (事業一覧等)									
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	市民との協働の取り組みによる道路除草等により、道路環境を良好に保った								

款	項	目	担当部局・課名		建設部土木課				
8	2	2	事業名		小規模市道県道修繕事業 (路面保全業務)				
事業区分		継続事業		第 4 節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	①	委託料	③施設機器等管理委託料		594,760	502,572	0	92,188	84.0%
	②							0	
	③							0	
	④							0	
	⑤							0	
補正 区分	6月補正		12月補正		⑥ (①~⑤の計) →		502,572	決算に関する説明書	
	9月補正	○	3月補正	○	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	232
	臨時会 補正				⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		502,572	該当/頁	233
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		2~3月の除雪費用を見込んでいたが、降雪が見込みを下回ったため。							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和5年度	502,572	21,413	0	0	0	481,159			
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金		社会資本整備総合交付金, 雪寒地域道路事業費補助金						
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	通行車両や歩行者等, 道路を安全に通行できるよう道路を維持する								
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	委託料 (施設機器等管理委託料)								
	道路除草	128,854,823円							
	道路除雪	166,359,600円							
	路面保全等	207,357,153円							
別添資料等 無 (事業一覧等)	倒木の状況				陥没の状況				
									
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	交通に支障をおよぼさないよう, 道路維持に努めた								

款	項	目	担当部局・課名		建設部土木課				
8	2	2	事業名				小規模市道県道修繕事業 (道路・橋梁修繕)		
事業区分			継続事業		第 4 節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	①	委託料	④調査測量設計監理等委託料		1,560	1,378	0	182	88.0%
	②	工事請負費	①工事請負費		374,973	324,782	0	50,191	87.0%
	③							0	
	④							0	
	⑤							0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →			326,160	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			0	該当/頁	232	
	臨時会 補正	第 2 回臨時会	⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →			326,160	該当/頁	233	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		道路修繕工事等に係る工事請負費が見込みを下回ったため							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和5年度	326,160	19,405	0	150,100	0	156,655			
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金		道路交通安全対策事業補助金, 社会資本整備総合交付金						
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)		道路を良好な状況に保つため, 市道及び橋梁の異常箇所に係る修繕工事を実施する							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	委託料 (調査測量設計監理等委託料) 用地測量,設計,調査等 市道小原線等2件 1,377,200円								
	工事請負費 道路等修繕工事 市道中畦七日市線等65件 324,781,400円								
別添資料等	市道神杉67号線 (道路修繕)								
無 (事業一覧等)									
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	市道及び橋梁の異常箇所について, 必要・緊急度の高い箇所から順次修繕工事を実施した								



款	項	目	担当部局・課名		建設部土木課				
8	2	3	事業名		市道新設改良事業				
事業区分		継続事業		第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 委託料		①業務委託料(物件費)		1,017	1,017	0	0	100.0%
	② 委託料		④調査測量設計監理等委託料		146,156	40,509	95,200	10,447	28.0%
	③ 工事請負費		①工事請負費		863,465	558,167	247,000	58,298	65.0%
	④ 公有財産購入費		②土地購入費		11,000	328	10,000	672	3.0%
	⑤ 補償, 補填及び賠償金		①補償金		27,696	4,362	8,000	15,334	16.0%
補正 区分	6月補正	○	12月補正	⑥(①~⑤の計) →		604,383		決算に関する説明書	
	9月補正		3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0		該当/頁	234
	臨時会 補正		第2回臨時会	⑧(⑥+⑦) 事業決算合計額 →		604,383		該当/頁	235
100万円以上の不用額が生じた理由(該当のみ)		補助対象事業費の割り当てが要望額を下回ったため							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和5年度	604,383	193,917	0	409,200	0	1,266			
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金		社会資本整備総合交付金, 道整備交付金, 道路交通安全対策事業費補助金						
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)		道路改良により, 安全・快適・利便性の向上を図る							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	委託料(業務委託料(物件費)) 八次86号線等2路線 1,016,400円 委託料(調査測量設計監理等委託料) 十日市194号線等2路線 40,508,600円 工事請負費 宮森宮田線等19路線 558,166,780円 土地購入費 梶田郷線 327,584円 補償, 補填及び賠償金(補償金) 徳市553・553号線等5路線 4,361,203円								
	別添資料等 無 (事業一覧等)								
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか		市道21路線の整備を行った							

款	項	目	担当部局・課名	建設部土木課
8	2	3		

事業名	県道新設改良事業
-----	----------

事業区分	継続事業	第 4 節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」
------	------	---------------------------

事業 (経費) 内の主 な費目	節名称	細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 委託料	④調査測量設計監理等委託料	19,165	9,210	0	9,955	48.0%
	② 工事請負費	①工事請負費	153,001	136,813	9,000	7,188	89.0%
	③ 公有財産購入費	②土地購入費	1,730	0	0	1,730	0.0%
	④ 補償, 補填及び賠償金	①補償金	241	241	0	0	100.0%
	⑤					0	

補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →	146,264	決算に関する説明書
	9月補正	3月補正		⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →	0
	臨時会 補正	第 2 回臨時会	⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →	146,264	該当/頁 237

100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)	補助対象事業費の割り当てが要望額を下回ったため。
--------------------------	--------------------------

歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和5年度	146,264	68,295	0	72,000	0	5,969
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金	社会資本整備総合交付金				
	県支出金					
	負担金等その他					

事業内容及び めざした目的 (具体的に)	道路改良により, 安全・快適・利便性の向上を図る。
----------------------------	---------------------------

事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	委託料 (調査測量設計監理等委託料) 県道糸井塩町線等2路線 9,209,200円 工事請負費 県道青河江田川之内線等4路線 136,812,900円 補償, 補填及び賠償金 (補償金) 県道青河江田川之内線 240,502円
	

別添資料等 無 (事業一覧等)	県道青河江田川之内線
-----------------------	------------

成果/評価 * 事業を執行了 ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	管理権限の移譲を受けている県道20路線のうち, 5路線の整備を行った。
--	-------------------------------------

款	項	目	担当部局・課名		建設部土木課				
8	2	3	事業名				県営事業負担金		
事業区分		継続事業		第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	①	負担金, 補助及び交付金	④	負担金 (その他)	122,933	75,573	42,404	4,956	61.0%
	②							0	
	③							0	
	④							0	
	⑤							0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →			75,573	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			0	該当/頁 236		
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →			75,573	該当/頁 237		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		県営事業費が見込みを下回ったため							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和5年度	75,573	0	0	67,800	0	7,773			
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金								
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	広島県による道路及び急傾斜事業を推進し市民の安全安心及び利便性の向上を図る (広島県建設事業負担金条例で定める額を負担) 道路事業1/10, 急傾斜事業1/20・1/5, 街路事業2/30・1/10								
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	負担金, 補助及び交付金 (負担金 (その他)) 県営事業負担金 75,572,537円								
									
別添資料等	一般国道375号 (引宇根工区)				一般県道下門田泉吉田線				
無 (事業一覧等)									
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	広島県の実施した道路事業及び急傾斜事業等に対して定められた金額を負担した								

款	項	目	担当部局・課名		建設部土木課				
8	2	4	事業名					橋梁整備事業	
事業区分			継続事業		第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	①	委託料	①業務委託料(物件費)		80,282	80,282	0	0	100.0%
	②	委託料	④調査測量設計監理等委託料		79,924	79,924	0	0	100.0%
	③	工事請負費	①工事請負費		473,162	332,907	116,000	24,255	70.0%
	④	補償, 補填及び賠償金	①補償金		100	100	0	0	100.0%
	⑤							0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥(①~⑤の計) →			493,213	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			0	該当/頁	236	
	臨時会補正		⑧(⑥+⑦)事業決算合計額 →			493,213	該当/頁	237	
100万円以上の不用額が生じた理由(該当のみ)		橋梁整備工事に係る工事費が見込みを下回ったため。							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和5年度	493,213	292,883	0	165,200	0	35,130			
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金	道路交通安全対策事業							
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	「三次市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、市が管理する市道橋1,268橋及び県道橋73橋について、5年に1回の定期点検を実施する。また、予防保全型の橋梁補修を実施する。								
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	委託料(業務委託料(物件費)) 橋梁点検業務 3件(296橋) 80,281,300円 委託料(調査測量設計監理等委託料) 橋梁整備設計業務 5件(33橋) 75,244,400円 橋梁整備工事積算業務 1件 4,679,400円 工事請負費 橋梁整備工事 山崎橋(市道山崎線)等33橋 332,906,300円 補償, 補填及び賠償金(補償金) 99,601円								
	別添資料等 無 (事業一覧等)								
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	「三次市橋梁長寿命化修繕計画」に基づく橋梁296橋の点検の結果、33橋の修繕を行った。								

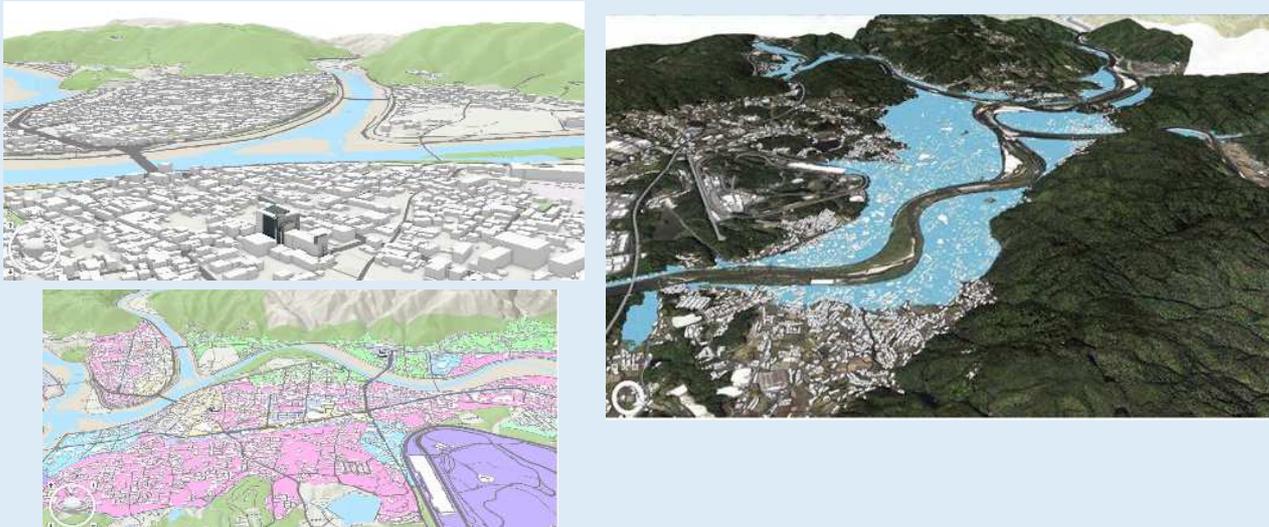
橋梁長寿命化に基づく補修 県道和知三次線(旭橋)

点検の様子

款	項	目	担当部局・課名		建設部土木課				
8	3	1	事業名		内水対策事業 (畠敷・願万地地区)				
事業区分			継続事業		第 2 節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	①	委託料	④調査測量設計監理等委託料		43,722	37,341	6,381	0	85.0%
	②	工事請負費	①工事請負費		595,320	190,094	100,000	305,226	32.0%
	③	公有財産購入費	②土地購入費		150,000	144,936	1,210	3,854	97.0%
	④	補償, 補填及び賠償金	①補償金		10,000	5,221	1,358	3,421	52.0%
	⑤							0	
補正 区分	6月補正	<input type="radio"/>	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		377,592	決算に関する説明書		
	9月補正		3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	238	
	臨時会補正			⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		377,592	該当/頁	239	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		入札差金による							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和5年度	377,592	0	0	377,400	0	192			
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金								
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	平成30年7月豪雨に対して, 家屋の床上浸水を解消し, 浸水被害を軽減するため, 畠敷・願万地地区の内水対策を行う								
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	【貯留施設整備事業】 ・委託料 (調査測量設計監理等委託料) 37,340,600円 (権現川) ・工事請負費 185,200,000円 (権現川) ・公有財産購入費 144,935,075円 (権現川) ・補償, 補填及び賠償金 (補償金) 5,220,287円 (権現川)								
	【排水路整備事業】 ・工事請負費 4,893,900円 (八次地区)								
別添資料等	無								
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	権現川雨水貯留施設及び八次地区の排水路整備を行った								



権現川雨水貯留施設

款	項	目	担当部局・課名		建設部 都市建築課				
8	4	1	事業名				都市計画区域内デジタルマッピング整備事業		
事業区分			新規事業		第 4 節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 委託料		①業務委託料(物件費)		51,816	51,816	0	0	100.0%
	②							0	
	③							0	
	④							0	
	⑤							0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥(①~⑤の計) →			51,816	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			0	該当/頁 240		
	臨時会 補正		⑧(⑥+⑦) 事業決算合計額 →			51,816	該当/頁 241		
100万円以上の不用額が生じた理由(該当のみ)									
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和5年度	51,816	25,907	0	0	0	25,909			
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金	都市空間情報デジタル基盤構築支援支援事業補助金							
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	図面の新規作成により現況との不整合を解消する。 デジタルデータ化により図面の更新作業が容易になるとともに、他部署が所有する台帳システムの下図として活用する。3Dデータを防災情報に活用する。								
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	旧三次都市計画区域、三良坂都市計画区域、吉舎都市計画区域、計90.8km ² 航空測量、都市計画基本図作成、3Dデータ作成等 最大浸水想定区域の可視化により、避難所を中心とした建物の浸水状況を整理し、垂直避難等、避難対策の検討に活用できるデジタルデータの基盤整備を行った。契約額51,815,500円								
別添資料等 無 (事業一覧等)									
成果/評価 * 事業を執行了ことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	デジタルデータによる図面作成によって、現況との不整合を解消することができ、他部署の台帳システムでの活用も可能になった。また、浸水想定範囲や浸水深を表示できるようになったため、ハザードマップと重ね合わせることで3Dでの可視化が可能となった。								

款	項	目	担当部局・課名	建設部 都市建築課
8	4	1		

事業名	都市機能集約計画策定業務
-----	--------------

事業区分	継続事業	第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」
------	------	-------------------------

事業(経費)内の主な費目	節名称	細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
①	委託料	①業務委託料(物件費)	7,622	7,622	0	0	100.0%
②						0	
③						0	
④						0	
⑤						0	

補正区分	6月補正	12月補正	⑥(①~⑤の計) →	7,622	決算に関する説明書
	9月補正	3月補正		⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →	
	臨時会補正		⑧(⑥+⑦)事業決算合計額 →	7,622	該当/頁 241

100万円以上の不用額が生じた理由(該当のみ)	
-------------------------	--

歳入に関する項目	決算額(⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和5年度	7,622	3,810	0	0	0	3,812
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金	社会資本整備総合交付金(集約都市形成支援事業費補助金)				
	県支出金					
	負担金等その他					

事業内容及びめざした目的(具体的に)	人口減少や少子高齢化による様々な問題に対応したまちづくりへの転換を図り、将来にわたって安全・安心で快適に暮らすことのできる持続的なまちづくりを進める。
--------------------	---

事業実績	<p>都市機能集約計画策定業務 業務委託料: 7,622,000円</p> <p>2カ年計画とし、令和4年度はアンケート調査等を通じての住民意識や、空家状況などの実態調査を都市計画区域(旧三次、三良坂、吉舎)を対象に行い、令和5年度は、調査等によるデータ等を基に、居住や都市機能の誘導に向けた基本方針や、防災および公共交通の観点から安心安全に暮らすことのできるまちづくり方針を掲げ、三次市集約都市形成計画(三次市立地適正化計画)(案)を策定した。</p>
------	---

三次市集約都市形成計画(三次市立地適正化計画)(案)における区域イメージ

(詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等

別添資料等 無 (事業一覧等)

※上図は三次市立地適正化計画(案)概要版より抜粋

成果/評価	人口減少や少子高齢化等が進行する中で、コンパクト・プラス・ネットワークの考え方のもと、都市機能の集積や、利便性の高い地域への居住の誘導、市街地の防災・減災対策、拠点間の公共交通ネットワークの充実等により効率的なまちの経営に努めながら各地域の個性を活かした多様なライフスタイルを実現するための方針案を作成した。
-------	--

款	項	目	担当部局・課名	建設部 都市建築課
8	4	1		

事業名	都市計画変更業務
-----	----------

事業区分	継続事業	第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」
------	------	-------------------------

事業 (経費) 内の主 な費目	節名称	細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	①	委託料	①業務委託料(物件費)	4,012	3,916	0	96
②						0	
③						0	
④						0	
⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥(①~⑤の計) →		3,916	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	240
	臨時会補正		⑧(⑥+⑦)事業決算合計額 →		3,916	該当/頁	241

100万円以上の不用額が生じた理由(該当のみ)	
-------------------------	--

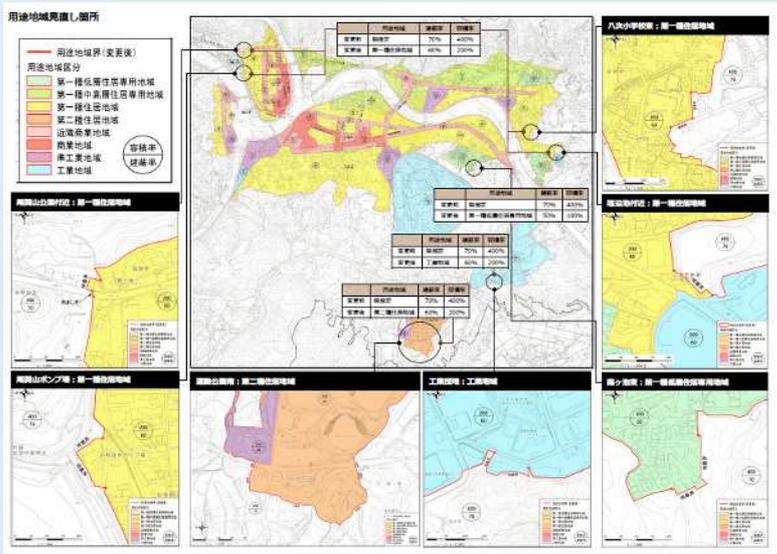
歳入に関する項目	決算額(⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和5年度	3,916	0	0	0	0	3,916
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金等その他					

事業内容及びめざした目的(具体的に)
 今後の計画的な土地利用と良好な市街地の形成を図るために用途を指定するとともに、すでに都市的土地利用がされている地域と用途地域の整合性を図るための用途地域の変更を行う。

事業実績
 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等

用途区域見直し業務 業務委託料: 3,916,000円
 工業団地に隣接する旧馬場池の埋立地を「工業地域」の指定、都市計画下水道事業の区域外流入に伴い隣接する区域と同様の用途地域に指定して整合性を図るなど、7地区について用途地域の見直しを行った。

・用途地域見直し箇所
 ①尾関山公園付近
 ②尾関山ポンプ場
 ③運動公園南側
 ④工業団地 旧馬場池
 ⑤霞ヶ池東側
 ⑥塩池付近
 ⑦八次小学校東側



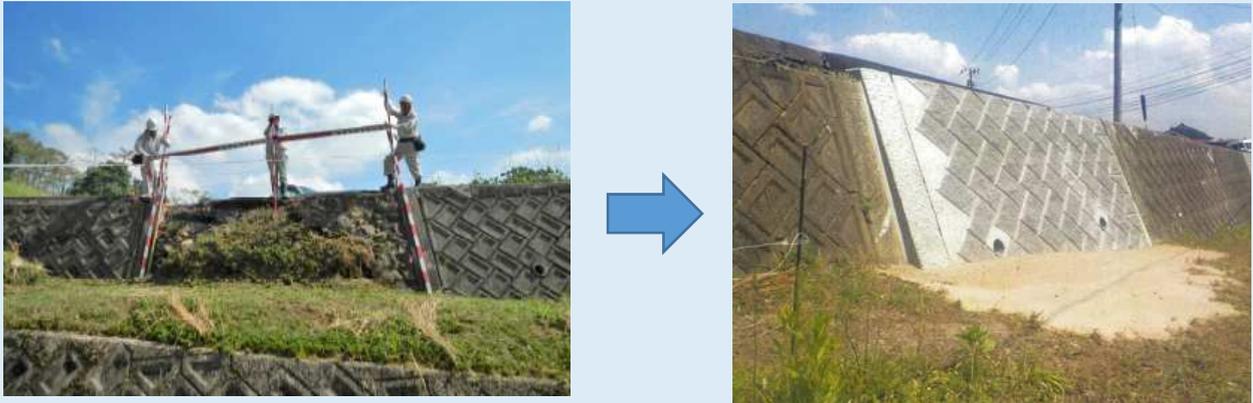
別添資料等	無
(事業一覧等)	

成果/評価
 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか

工業団地に隣接する旧馬場池やトレッタ周辺を用途地域の指定をするために見直しを行い、周辺地域との整合を図り、良好な市街地の形成を図ることにつながった。

款	項	目	担当部局・課名		建設部 都市建築課				
8	4	2	事業名				三次町歴史的地区環境整備事業		
事業区分			継続事業		第 4 節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 工事請負費		① 工事請負費		25,300	24,005	0	1,295	95.0%
	② 負担金, 補助及び交付金		⑦ 補助金 (建設補助)		3,000	2,992	0	8	100.0%
	③							0	
	④							0	
	⑤							0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →			26,997	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 →			0	該当/頁	240	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →			26,997	該当/頁	241	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		入札差金によるもの							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和5年度	26,997	13,498	0	11,400	0	2,099			
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金	社会資本整備総合交付金 (街なみ環境整備事業)							
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	三次本通り広場の整備 周辺住民の憩いの場として整備するとともに、三次地区の賑わい創出のために整備する。 また、ものけミュージアムが行うイベントに併せて行う、各種イベント会場として活用する。								
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	・工事請負費：三次本通り広場整備工事 (繰越事業) 1,280m ² 24,004,300円 (フェンス設置178m, アスファルト舗装358m ² , ジオベスト舗装764m ² , 排水路設置96m, その他) ・負担金, 補助及び交付金 家屋修景補助 2件 2,992,000円								
	家屋修景補助 (整備後)				三次本通り広場 (完成式)				
別添資料等 無 (事業一覧等)	 								
成果/評価 * 事業を執行了 ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	歴史的街なみ景観形成地区として、石畳舗装、電線の地中化、修景補助等を実施し、歴史的な景観形成を進めてきた。三次本通り広場の整備により、憩いの場としての活用や、地域で開催するイベント会場等として活用できるようになった。								

款	項	目	担当部局・課名		建設部 都市建築課				
8	4	3	事業名 尾関山公園周辺整備事業						
事業区分		継続事業		第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	①	需用費	①消耗品費		94	46	0	48	49.0%
	②	役務費	⑧その他保険料		38	37	0	1	97.0%
	③	委託料	③施設機器管理委託料		2,769	2,769	0	0	100.0%
	④	工事請負費	①工事請負費		1,476	1,265	0	211	86.0%
	⑤							0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥(①~⑤の計) →			4,117	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			0	該当/頁 240,241		
	臨時会補正		⑧(⑥+⑦) 事業決算合計額 →			4,117	該当/頁 242,243		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)									
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和5年度	4,117	0	0	0	0	4,117			
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金								
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	サクラ等植生管理計画に基づき不要木の伐採や、尾関山ファンクラブと協力して罹病枝の切除、土壌改良を行いながら、公園全体の健全化に努めている。引き続き桜や紅葉の名所となるよう、賑わい創出の場として整備していく。								
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	消耗品費 管理用消耗品等(苗木, 肥料等) 45,462円 役務費 ボランティア活動保険料 36,400円 委託料 不要木伐採, 罹病枝の切除, 土壌改良材の施肥, 薬剤散布, 桜の植栽, ひこばえ枝の除去等 (剪定, ボランティア指導業務, 雑木, 高木伐採) 2,768,090円 工事請負費 警察詰所等撤去工事 1,265,000円								
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">尾関山公園 不要木伐採後の状況</p>								
別添資料等	無								
成果/評価 * 事業を執 行したこと により、ど のような成 果や効果 をもたら したのか	不要木の伐採やひこばえの除去により園内が明るくなり、来園しやすくなった。 来園者数の集計では増加傾向であり、年間の来園者の内、約7割が桜と紅葉の時期に集中している。 年間来園者数 令和5年 83,622人 桜26,312人(3-4月) 紅葉29,865人(10-11月) 令和4年 90,817人 桜25,854人(3-4月) 紅葉37,352人(10-11月)								

款	項	目	担当部局・課名		建設部土木課				
11	2	1	事業名					現年災害公共土木復旧事業	
事業区分			継続事業		第 4 節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	①	委託料	④調査測量設計監理等委託料		20,000	19,943	0	57	100.0%
	②	工事請負費	①工事請負費		194,637	52,964	127,723	13,950	27.0%
	③							0	
	④							0	
	⑤							0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →			72,907	決算に関する説明書		
	9月補正 ○	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			0	該当/頁 294		
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →			72,907	該当/頁 295		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		入札差金及び事業費が見込みを下回ったため							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和5年度	72,907	33,604	0	36,600	0	2,703			
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金	公共土木施設災害復旧事業国庫負担金							
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	災害復旧工事								
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	委託料 (調査測量設計監理等委託料) 災害復旧工事測量設計業務 市道敷地405号線等 18箇所 19,943,300円 工事請負費 道路復旧工事 市道粟屋中央線等 9箇所 52,963,900円								
									
別添資料等 無 (事業一覧等)	市道粟屋中央線								
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	市道9箇所の災害復旧工事を実施した								

款	項	目	担当部局・課名		建設部土木課					
11	2	1	事業名					過年災害公共土木復旧事業		
事業区分		継続事業		第 4 節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」						
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%	
	①	工事請負費	①工事請負費		490,300	364,802	0	125,498	74.0%	
	②							0		
	③							0		
	④							0		
	⑤							0		
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →			364,802	決算に関する説明書			
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			0	該当/頁 294			
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →			364,802	該当/頁 295			
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		入札差金及び事業費が見込みを下回ったため								
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源				
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他					
令和5年度	364,802	257,084	0	68,300	0	39,418				
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金		公共土木施設災害復旧事業国庫負担金							
	県支出金									
	負担金等その他									
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	災害復旧工事									
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	工事請負費 道路復旧工事 市道川地7号線等 47箇所 214,083,000円 河川復旧工事 普通河川保田川等 33箇所 150,718,050円									
										市道絵線
別添資料等 無 (事業一覧等)										
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	市道47箇所, 河川33箇所の災害復旧工事を実施した									

款	項	目	担当部局・課名		建設部土木課				
11	2	2	事業名		現年災害単独土木復旧事業				
事業区分		継続事業		第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	①	委託料	③施設機器等管理委託料		40,000	39,637	0	363	99.0%
	②	工事請負費	①工事請負費		49,700	28,144	7,880	13,676	57.0%
	③							0	
	④							0	
	⑤							0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥(①~⑤の計) →			67,781	決算に関する説明書		
	9月補正 ○	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			0	該当/頁	294	
	臨時会 補正		⑧(⑥+⑦) 事業決算合計額 →			67,781	該当/頁	295	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		入札差金及び事業費が見込みを下回ったため							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和5年度	67,781	0	0	22,200	0	45,581			
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金								
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	災害復旧工事								
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	委託料 (施設機器等管理委託料) 災害対応路面保全業務 10地区 39,636,520円 工事請負費 道路復旧工事 市道和田16号線等 2箇所 14,678,400円 排水路復旧工事 青線 (長伝地区) 等 3箇所 13,465,200円								
			排水路復旧工事 (栗屋町)						
別添資料等 無 (事業一覧等)									
成果/評価 * 事業を執行了 ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	市道1路線, その他4箇所の災害復旧工事を実施した								

款	項	目	担当部局・課名		建設部土木課				
11	2	2	事業名		過年災害単独土木復旧事業				
事業区分		継続事業		第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	①	工事請負費	①工事請負費		53,532	18,959	0	34,573	35.0%
	②							0	
	③							0	
	④							0	
	⑤							0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥(①~⑤の計) →			18,959	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			0	該当/頁	296	
	臨時会 補正		⑧(⑥+⑦) 事業決算合計額 →			18,959	該当/頁	297	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		入札差金及び事業費が見込みを下回ったため							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和5年度	18,959	0	0	0	0	18,959			
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金								
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	災害復旧工事								
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	工事請負費 道路復旧工事 市道高北線等 15箇所 6,975,100円 河川復旧工事 茂田川等 16箇所 11,983,400円								
	別添資料等 無 (事業一覧等)								
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	道路15箇所, 河川16箇所の災害復旧工事を実施した								

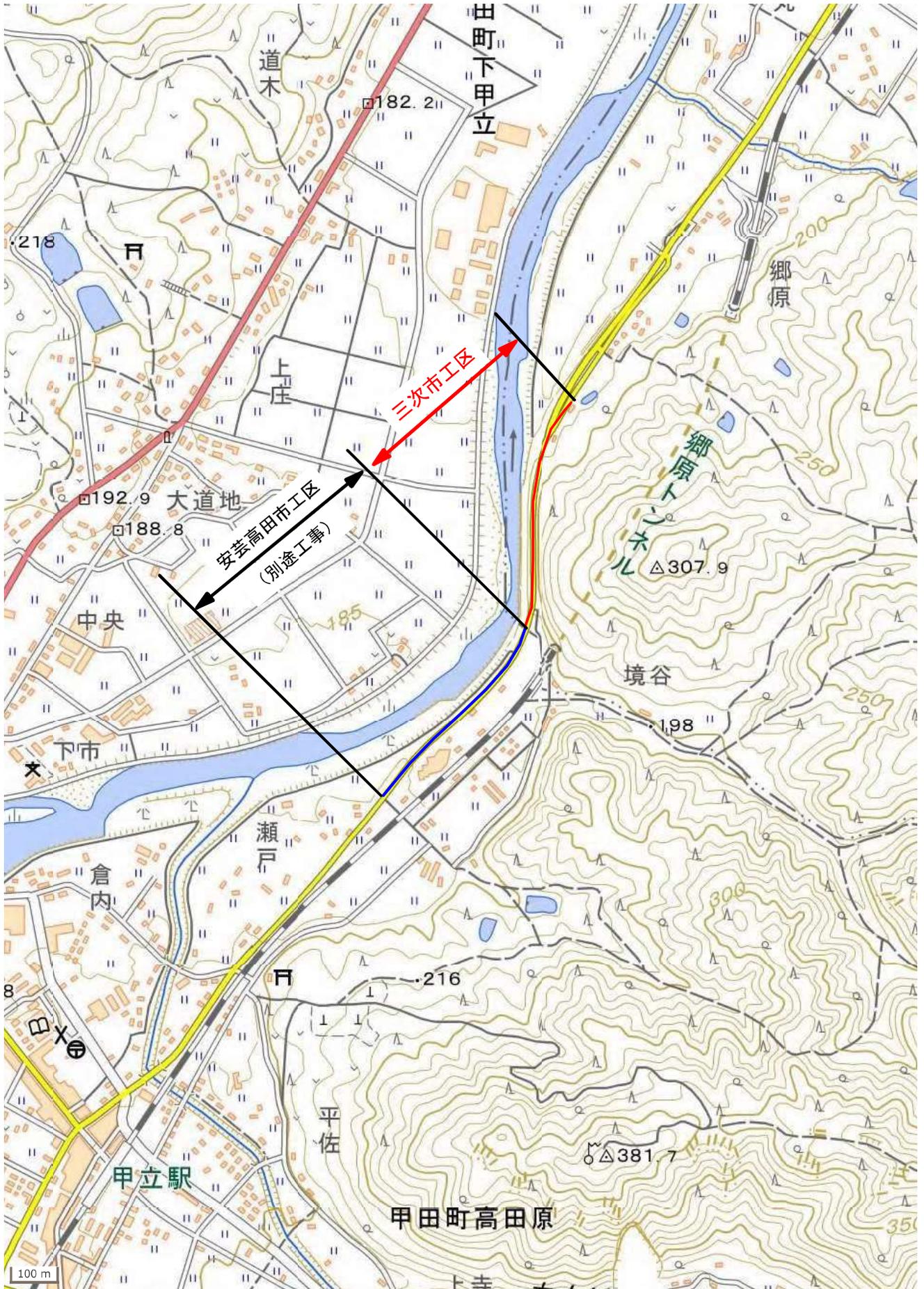
款	項	目	担当部局・課名		建設部 下水道課				
4	1	5	事業名				小型浄化槽設置整備補助事業		
事業区分			継続事業		第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	①	負担金, 補助及び交付金	⑦補助金 (建設補助)		35,891	32,642	0	3,249	91.0%
	②							0	
	③							0	
	④							0	
	⑤							0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →			32,642		決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			81		該当/頁	190
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →			32,723		該当/頁	191
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		12月補正時の見込みより補助申請件数が少なかったため。 (12月補正時見込み件数：73件 実績件数：64件)							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和5年度	32,723	7,494	3,696	21,400	0	133			
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金	循環型社会形成推進交付金							
	県支出金	合併処理浄化槽設置整備事業費補助金							
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	集合処理区域外の生活環境の改善, 公共用水域の水質汚濁の防止を目的として浄化槽設置者に対し, 補助を行う。								
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	負担金, 補助及び交付金 (補助金 (建設補助)) <ul style="list-style-type: none"> ● 5人槽分 (新設・転換) 補助金額 469千円×50基 23,450,000円 ● " (再設置) 補助金額 249千円× 0基 0円 ● 7人槽分 (新設・転換) 補助金額 645千円×11基 7,095,000円 ● " (再設置) 補助金額 369千円× 1基 369,000円 ● 10人槽分 (新設・転換) 補助金額 864千円× 2基 1,728,000円 ● " (再設置) 補助金額 500千円× 0基 0円 <p style="text-align: right;">合計 64基 32,642,000円</p>								
別添資料等 無 (事業一覧等)									
成果/評価 * 事業を執行了 ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	下水道などの整備区域外の地域において, 小型浄化槽を設置する市民に対して64件の補助を行い, 河川, 池などの公共用水域の水質汚濁防止, 公衆衛生の向上を図りました。結果として, 浄化槽設置率 (集合処理施設及び特排施設普及エリアを除く世帯における浄化槽設置率) は1.0ポイント上昇して55.2%に向上し, 水洗化率は0.8ポイント上昇して86.0%に向上しています。								

款	項	目	担当部局・課名		建設部 下水道課				
4	2	3	事業名				し尿処理経費		
事業区分			継続事業		第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	①	需用費	①消耗品費		11,859	11,545	0	314	97.0%
	②	需用費	②燃料費		13,316	13,315	0	1	100.0%
	③	需用費	⑤光熱水費		41,027	39,660	0	1,367	97.0%
	④	委託料	①業務委託料(物件費)		4,920	4,400	0	520	89.0%
	⑤	委託料	③施設機器等管理委託料		168,089	166,851	0	1,238	99.0%
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥(①~⑤の計) →			235,771	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			4,359	該当/頁 196		
	臨時会補正		⑧(⑥+⑦)事業決算合計額 →			240,130	該当/頁 197		
100万円以上の不用額が生じた理由(該当のみ)		電気料金が当初の見込みより少額であったこと及び施設機器等管理委託料の入札差金等による。							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和5年度	240,130	0	0	0	1	240,129			
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金								
	県支出金								
	負担金等その他	清掃使用料(行政財産使用料)							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	<p>【事業内容】 三次市汚泥再生処理センター(錦水園)の運営管理</p> <p>【目的】 廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び浄化槽法に基づき、し尿及び浄化槽汚泥等を適切に処理することにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。</p>								
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>●需用費(消耗品費) 11,545千円 ・処理用薬品, 水質試験用薬品等購入</p> <p>●需用費(燃料費) 13,316千円 ・資源化設備用灯油代 13,278千円 ほか</p> <p>●需用費(光熱水費) 39,660千円 ・電気料金 39,660千円</p> <p>●委託料(業務委託料(物件費)) 4,400千円 ・環境調査業務委託料 4,400千円</p> <p>●委託料(施設機器等管理委託料) 166,851千円 ・資源化運転管理業務 38,060千円 ・水処理運転管理業務 27,317千円 ・水処理用活性炭交換業務委託 26,950千円 ・施設保守点検業務委託 65,175千円 ほか</p>								
別添資料等 無 (事業一覧等)									
成果/評価 *事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	<p>汚泥再生処理センター「錦水園」では、し尿7,143キロリットル, 浄化槽汚泥22,669キロリットルの計29,812キロリットルを処理し、水質基準を満たした水を排水しました。また、廃棄物(発生する汚泥)の抑制を図り資源として活用するため、活性炭肥料(愛称:錦炭くん)を2,715袋生産し、希望する市民に無料で提供しました。</p>								

款	項	目	担当部局・課名		建設部 下水道課				
4	3	1							
事業名			水道施設整備事業負担金						
事業区分		継続事業		第 4 節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	①	投資及び出資金	①投資及び出資金		122,866	70,270	15,000	37,596	57.0%
	②							0	
	③							0	
	④							0	
	⑤							0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →			70,270	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			0	該当/頁	198	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →			70,270	該当/頁	199	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		関係機関との協議により、予定していた事業の一部について実施を見送ったため。							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和5年度	70,270	0	0	70,200	0	70			
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金								
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	水道事業の広域化等の一環として実施する送配水施設等の建設改良事業に対して財政措置するもの。								
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	対象事業名	出資額	(全体事業費)						
	1 三次市・安芸高田市緊急時連絡管工事	5,825千円	(25,364千円)						
	2 三次市・庄原市緊急時連絡管工事	7,461千円	(22,385千円)						
	3 八次地区送水管布設工事(旧菅田橋)	21,675千円	(65,028千円)						
	4 八次地区送配水管布設工事	16,519千円	(49,560千円)						
	5 八次地区送水管布設工事	18,790千円	(56,371千円)						
別添資料等 有 (事業一覧等)	別添資料								
	① 上記対象事業番号 1 「三次市・安芸高田市緊急時連絡管工事」施工箇所図 ② 上記対象事業番号 2 「三次市・庄原市緊急時連絡管工事」施工箇所図								
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	事業 1 及び 2 は、水道事業の広域化（水道広域化施設整備事業）に伴い新たに活用することが可能となった財源（一般会計出資債）を充当し整備を実施した。これにより、緊急時における近隣市との給水の融通が可能となった。 事業 3, 4 及び 5 は、寺戸浄水場系統と向江田浄水場系統の水利用の融通を図る目的で実施している。全体事業の完了は令和14年度頃を予定している。								

位置図 (三次市上川立町)





位置図 (三次市和知町)



平面図

